



第71回 滋賀県消防大会

と き 令和8年10月3日(土)

ところ 大津市和邇文化センター
(大津市和邇高城12)

主 催 滋賀県・滋賀県消防協会

協 賛 滋賀県消防協会大津支部、大津市消防局
大津市消防局消防音楽隊

◎ 2026年度全国統一防火標語 ◎

火の確認 いい日を支える いい習慣



大津市は、日本最大の湖「びわ湖」の南西に広がる滋賀県の県庁所在地で、比良の山並みや白砂青松の湖畔に代表される自然の魅力と、県都として培われてきた都市の活力、豊かな歴史と文化に彩られた恵み豊かな都市です。

大津は、667年に天智天皇が近江大津宮に都を移して以来、びわ湖を支配する要所として、また東海道の五十三番目の宿場町として栄えてきました。さらには、世界文化遺産の「比叡山延暦寺」や紫式部ゆかりの「石山寺」など、各時代を代表する多くの歴史文化遺産が今に引き継がれています。

平成15年10月には、京都市や奈良市などに次ぎ、全国で10番目となる古都保存法に基づく「古都指定」を受け、国指定文化財は全国3位の件数を誇っています。

滋賀県消防大会実施要綱

1. 大会の趣旨

消防団の充実強化が喫緊の課題となっている今日、災害の防御・火災予防・消火・救急・救助等消防に与えられた任務は重く、地域住民から寄せられる期待も大きい。

消防人が一堂に会し、消防意識の高揚、団結、活性化を図り、もって県民の期待に応えようとするものである。

2. 主 催

滋賀県、公益財団法人滋賀県消防協会

3. 協 賛

滋賀県消防協会大津支部、大津市消防局
大津市消防局消防音楽隊

4. 後 援

滋賀県市長会、滋賀県町村会、公益財団法人日本消防協会

5. 期 日

令和8年10月3日（土） 午前10時30分～12時45分

6. 場 所

大津市和邇文化センター
（大津市和邇高城12）
電 話 077-594-8022

7. 行 事

第一部 式 典
式典表彰（定例表彰）

第二部 訓 練

- （1）車両行進・観閲
- （2）防火パレード

● 大 会 順 序 ●

式 典

- | | |
|-----------------|----------------------------------|
| 1. 開 会 の こ と ば | 滋賀県消防協会副会長 |
| 2. 国 歌 | |
| 3. 消防関係殉職者に黙とう | |
| 4. 出場人員・車両報告 | 大 津 市 消 防 団 |
| 5. 式 辞 | 滋 賀 県 知 事 |
| 6. 表 彰 | 知 事 表 彰
協 会 長 表 彰 |
| 7. 祝 辞 | 滋 賀 県 議 会 議 長
滋 賀 県 市 町 長 代 表 |
| 8. 被 表 彰 者 謝 辞 | 被 表 彰 者 代 表 |
| 9. 大 会 宣 言 | 消 防 職 ・ 団 員 代 表 |
| 10. 閉 会 の こ と ば | 滋賀県消防協会副会長 |

[アトラクション]

訓 練

1. 車両行進・観閲
2. 防火パレード

● 大 会 役 員 ●

大会名誉会長	滋 賀 県 知 事	三日月 大造
大 会 長	滋 賀 県 消 防 協 会 長	今 井 俊 博
顧 問	滋 賀 県 議 会 議 長	加 藤 誠 一
"	滋 賀 県 市 長 会 長 (東 近 江 市 長)	小 椋 正 清
"	滋 賀 県 町 村 会 長 (豊 郷 町 長)	伊 藤 定 勉
大会副会長	滋賀県消防協会副会長	森 中 高 史
"	"	藤 田 聡 一
"	"	川 島 清 治
"	"	山 本 勝 憲
"	"	井 上 太
"	"	勝 見 正 良
大会委員長	滋賀県防災危機管理監	北 川 純 二
大会副委員長	滋賀県消防協会大津支部長	金 井 長 光
大会委員	滋 賀 県 消 防 学 校	藤 田 和 也
"	滋 賀 県 消 防 長 会	吉 村 紀 男
"	滋 賀 県 消 防 協 会	各 支 部 長
"	滋 賀 県 消 防 協 会	各 役 員

宣 言

昭和23年に現在の自治体消防制度が発足して、早78年を迎え、この間、先人のたゆまぬご努力により組織、制度、設備、機材等が整備され、近代消防への道を着実に歩んできました。

しかしながら、天災地変、火災、大事故等予期し得ない大規模な災害が各地で発生し、更には全国各地で記録的な集中豪雨による洪水や土砂災害の発生等により、多くの尊い命や財産が奪われております。

平成25年12月には、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図り、住民の安全の確保に資するため、「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が成立し、消防団をこれに代わるもののない重要な存在として明確に位置づけられました。災害時には地域の総力の結集が大切であり、消防団は、その中核として地域の安全確保のため、地域住民の信頼や期待に応えるべく、最善の努力をしなければなりません。

本日、我々消防人が一堂に会し、課せられた使命の重要性を改めて認識するとともに、更に視野を広げ過去の教訓に学んで、決意を新たに、日々訓練を重ね、あらゆる災害に対処できる崇高な消防精神を養い、安全な滋賀の実現に邁進^{まいしん}することを宣言します。

令和8年10月3日

第71回 滋賀県消防大会

● 表

彰 ●

滋賀県知事表彰

1. 機関表彰

(1) 表彰旗

草津市消防団

(2) 竿頭綬

守山市消防団

2. 個人表彰

(1) 功労章

湖南広域消防局

消防正監 福山浩充

甲賀広域行政組合消防本部

消防正監 藤川博樹

彦根市消防本部

消防監 門面吉則

(2) 永年勤続功労章

大津市消防団

副団長 北村正樹

分団長 竹内烈

副分団長 原田典宏

部長 小森隆

部長 田原健蔵

部長 礪田清和

部長 吉水啓二

部長 成田政隆

部長 村田照雄

部長 福嶋寛

班長	山田竜樹
部長	石戸昭太郎
班長	村田敏行
団員	増田幸俊
彦根市消防団	
分団長	川島一史
分団長	山本靖博
副分団長	田口和幸
部長	山本真樹
班長	川崎誠
団員	永井圭一朗
団員	澁谷和弘
団員	魚住真理
長浜市消防団	
副団長	阿辻進則
分団長	宮尾英明
分団長	高山俊彦
班長	伊藤誠一
班長	森川学
団員	西嶋宏生
団員	岩崎秀樹
団員	高田律
近江八幡市消防団	
分団長	福本茂信
副分団長	福地猛
副分団長	高畑明郎
班長	武村清秀
東近江市消防団	
副分団長	村井喜一
団員	石田哲司

[illegible]

愛	莊	町	消	防	団
	分	長		富	田
	分	長		野々村	桂司郎
	副分	長		上林	直幸
多	賀	町	消	防	章宏
	団員			小堀	雄司
大	津市		消	防局	
	消防司令			堀井	庸平
	消防司令			黒島	和司
	消防司令			柴原	宏行
	消防司令			前田	邦彦
	消防司令補			佐藤	大助
湖	南広域	消	防	局	
	消防司令長			西村	幸久
	消防司令			中道	啓介
	消防司令			串田	景子
	消防司令			尾田	豊
	消防司令			浦谷	洋輔
	消防司令			猪飼	健
甲賀	行政組合	消防本部			
	消防司令			齊藤	寿人
	消防司令			市井	哲也
	消防司令			北田	長弘
東近江	行政組合	消防本部			
	消防司令			伊崎	仁
	消防司令			坂井	哲也
	消防司令			西沢	才
	消防司令補			奥出	正治
	消防司令補			速水	豊
	消防司令補			西村	卓也
	消防司令補			大林	友恵
	消防司令補			安田	英樹

消防司令補	長谷川 嵩 浩
彦 根 市 消 防 本 部	
消防司令補	澤 哲 生
湖 北 地 域 消 防 本 部	
消防司令	北 村 泰 久
消防司令	森 田 茂 伸
消防司令	福 永 浩 也
消防司令	清 水 満 博
消防司令	宮 澤 宏 希
消防司令補	富 岡 裕 二
消防司令補	村 井 健 治
消防司令補	松 川 義 明
消防司令補	本 田 裕 樹
消防司令補	谷 本 洋
消防司令補	寺 村 晋 也
高 島 市 消 防 本 部	
消防司令補	中 村 覚

(3) 勤続功労章

大 津 市 消 防 団	
副 団 長	礪 谷 真 也
副分団長	山 本 秀 樹
副分団長	杉 野 衛 宏
副分団長	小 谷 正 典
部 長	河 合 秋 典
部 長	松 井 公 秀
部 長	田 中 秀 修
部 長	上 田 秀 樹
部 長	澁 谷 大 輔
部 長	堤 章 浩
部 長	田 中 隼 人
部 長	古 川 康 隆

部 長	連 厚 二
団 員	三 四 毅
団 員	鹿 田 潮
団 員	大 西 貴 之
団 員	田 中 靖 憲
団 員	RUSTONO
団 員	瀬 口 幸 宏
団 員	寺 元 博 之
団 員	竹 林 幸 祥
団 員	遠 藤 寿 一
団 員	中 村 敏 宏
団 員	原 田 祐 樹
団 員	伊 藤 達 彦
部 長	西 村 至 功
部 長	倉 橋 直 士
部 長	松 田 純 学
部 長	釈 宣 寿
班 長	高 野 祥 弘
班 長	青 山 和 弘
班 長	福 井 一 紘
班 長	岡 田 智 裕
彦 根 市 消 防 団	
部 長	高 木 圭 祐
部 長	北 川 義 展
部 長	畑 谷 雅 之
部 長	伏 谷 正 典
部 長	矢 田 英 之
部 長	前 田 朋 也
部 長	北 川 浩 規
部 長	柴 田 讓
部 長	水 野 博 章
部 長	田 部 正 一

明大博	隆孝和	野村川	岡防奧吉	消	員市長	湖南部班賀	湖
治弘典輔史貴人久志伸樹生彦穰也樹	佑康貴大啓弘隼道政洋佑達正隆佑	木森部橋月田山北井川杭田本本	正大服高望堀土大平中高土杉松藤乾防	消	市長	副團分副副部班班班班團團團團團團	甲
育之昭雄治司玲	勇直和幸昌浩	村田本澤藤川田	松柴橋西遠古堀防森川	消	市長	副團分副副部班班班班團團團團團團	米
崇弘	島光	島	島	消	市長	副團分副副部班班班班團團團團團團	高

和信志之幸也雄一郎	清正博晴広慎茂伊知郎	津島野寄島川藤	木中松角田小清内	消	員員員員員	員員員員員	團團團團團	團
尚広信之介	岡原	防辻防山防夏東防掛戸駒大上三鳥西高下荒防喜	森杉	消	町長	町長	王分副分莊分郷副分賀班團	竜愛豐多
胤則	義与志	原岸局	防夏東防掛戸駒大上三鳥西高下荒防喜	消	町長	町長	賀班團	大
聰輔哉志之裕聰安彰夫人	俊克仁裕崇範信明真	村倉井沢田原岡浦山田木局	防掛戸駒大上三鳥西高下荒防喜	消	市員	市員	津市	湖
南	南	南	南	消	消防司令	消防司令	消防司令	消防司令

消防司令補	井 上 貴 弘
消防司令補	平 井 祐 次
甲賀広域行政組合消防本部	
消防司令補	丸 山 哲 郎
消防司令補	奥 田 貴 史
消防司令補	福 澤 博 文
東近江行政組合消防本部	
消防司令	植 田 慎 司
消防司令	小 西 敏 喜
消防司令補	久 田 真 也
消防司令補	板 倉 堅 司
消防司令補	嚴 島 宏 樹
消防司令補	浦 根 政 景
消防司令補	水 野 泰 伺
消防司令補	藤 田 隆 行
消防司令補	西 村 卓
消防士長	小 野 陽 平
消防士長	松 村 有 剛
消防士長	村 川 哲 裕
彦根市消防本部	
消防司令補	西 浦 勇 希
高島市消防本部	
消防司令補	松 本 良 司
消防司令補	谷 村 和 也

(4) 優良自衛消防隊

東レ株式会社 瀬田工場 (大津市)
株式会社日本ネットワーク
サポート滋賀工場 (湖南市)
公益財団法人 近江兄弟社
ヴォーリス記念病院 (近江八幡市)
フジテック株式会社
ビッグウィング (彦根市)

滋賀県消防協会長表彰

1. 機関表彰

(1) 表彰旗

竜王町消防団

(2) 竿頭綬

米原市消防団

2. 個人表彰

(1) 功績章

大津市消防団

副団長 松井 真也

分団長 山田 秀紀

分団長 井上 欽史

分団長 稲田 弥典

分団長 青山 裕充

分団長 上谷 宏隆

分団長 山中 学

分団長 増田 好男

分団長 山内 淳

分団長 津田 善次

分団長 山口 賢太

彦根市消防団

分団長 松林 善紀

分団長 竹中 孝幸

分団長 西野 稔

分団長 茶木 久雄

長浜市消防団

分団長 荒木 克夫

分団長 田中 博昭

分団長 山田 治弘

分団長 前田 健二

副分団長 田中 雅人

部長 中嶋 秀行

部長 伊藤 禎明

近江八幡市消防団

副分団長 高畑 明郎

副分団長 桑原 保幸

副分団長 北川 善行

副分団長 田中 和彦

東近江市消防団

分団長 玉水 崇直

分団長 上田 一大

分団長 込山 康広

分団長 日根野 孝則

副分団長 村井 喜一

副分団長 藤田 重樹

副分団長 有馬 殿光

草津市消防団

分団長 山本 勝彦

分団長 岡田 哉宏

守山市消防団

分団長 東森 聡

分団長 東西 浦克司

栗東市消防団

分団長 高島 拓治

野洲市消防団

団員 吉川 英雄

甲賀市消防団

分団長 西村 匡由

分団長 服部 貴典

分団長 二宮 昭彦

分団長 嶋田 一彦

分団長 藤田 一彦

[illegible]

Minako Hula Studio

ミナコフラスタジオ

大津市和邇南浜の琵琶湖のほとりにあるフラスタジオ

最高のロケーションで癒し効果抜群

楽しいことがてんこ盛り!

幸せいっぱい Smile HURA

2023年11月に草津校開校

2025年滋賀県で実施された

国民スポーツ大会の開会式に出演

他のイベントにも多数出演

楽しさ倍増です

生徒さん募集中!!



三大寺 輪華

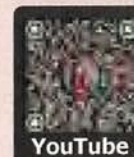
WAKA SANDAIJI



TikTok



Instagram



YouTube

滋賀県大津市出身、24歳のシンガーソングライター。自身の繊細な感受性や学生時代のいじめの経験を通して、誰もが前向きに生きられる世の中を願い、音楽の道を志す。2017年より平尾昌晃ミュージックスクール大阪に入学し、音楽活動を開始。2024年から3年連続で京セラドーム大阪にて、オリックス・バファローズの試合前セレモニーでの国歌独唱を務める。2025年6月からは京都駅ビル公認アーティストとして、京都駅前でのストリートライブを開始。第1回KYOTO MIC PROJECTグランプリ大会にて FM 京都特別賞を受賞し、第1回京都駅ビル芸術祭に出演。同年11月には、1stシングル「Akane」をリリース。

大津祭

豪華なからくり人形や囃子が見どころで、歴史と華やかさを感じられる湖国三大祭の一つとして、江戸時代から続く大津市の伝統的な祭りです。

令和7年12月11日、「大津祭の曳山行事」がユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」へ記載(登録)されました。



びわ湖大花火大会

雄大な琵琶湖を舞台に、夜空と湖面を鮮やかに彩る滋賀を代表する夏の風物詩です。大迫力の花火や湖面に半円状に広がる水中花火など、多彩な演出が魅力。湖面に映る幻想的な光景と壮大なスケールを楽しむことができる花火大会です。